



各種工業用ゴムパッキン

オンライン  
販売  
メイトイン  
ジャパン  
試作可  
小ロット  
量産対応

# 安心・安全・独創的な 工業用精密ゴムを提供

高石工業 株式会社

業務内容  
研究開発の3本柱  
量産品製造と試作品製作

顧客に喜ばれている。

創業時から事業の柱は「量産品製造」だ。その他、大学・研究機関の研究・開発支援を行う中で、世の中には新規ゴム材料を共同開発する「研究開発支援」や、社内に簡易金型製作装置を備え、通常試作時より低コスト、短納期で顧客の望む試作品を製造する「試作品製作」の、合わせて3分野でのづくりに取り組む。

工業用精密ゴム部品の製造・研究開発を手掛ける高石工業。水道・ガス・エアポンプ用の最重要ゴムパッキン、Oリングを得意としており、創業以来60年にわたり、ゴムパッキンの知識と経験を活かした高付加価値、高性能製品を提供してきた。

**強み**  
あらゆる製品を創造  
**70種以上の自社配合材料で**

金型技術、つくり込み管理体制、ゴム材料が同社の強み。中でも最も力を注ぐのはゴム材料の配合だ。独自の特殊配合はすべて社内で設計されおり、ガスや水を封じ込めるパッキンだけではなく、耐塩素、長時間使用に耐えるもの等、70種類に及ぶレシピを保有。顧客の求める性能、使用方法、コストに応じて、あらゆる配合のゴム製品を提供する。

試作品は1個から依頼を受けており、量産化を見据えた試作にも対応。豊富な経験と高い技術力を活かしたものづくりと、キュラストマーティー、引張試験機・画像処理装置等、整った設備を駆使した迅速で細やかな対応が、

同社は研究開発にも注力。新規ゴム材料の開発支援として、「配合を細かく変えて最適な製品をつくりたい」「今までにない配合のゴム製品を」といった顧客の要望に応え続けている。例えば、水素エネルギーシステムの基礎研究である、高圧水素シール用のゴムパッキンの開発に必要な試験用試料を作成。水素という非常に小さな分子を閉じ込めるため、これまでにない細やかな要望に応えた。積み重ねたノウハウや経験、知識をフル活用し、希望の試料が完成。顧客からも高い評価を得た。

チャレンジ精神で  
研究開発  
顧客の悩みを解決



測定機器、試験機器も充実している

## COMPANY PROFILE

高石工業株式会社

大阪  
23

ISO 9001



60年前に祖父が起した企業です。皮革パッキン製造から始まり、昭和28年にはゴムパッキンの生産へと移行しました。ガスや水道に使うパッキンをつくっていますので、何よりも信用が第一。50年以上にもわたってお取引を重ねる中で、1度も大きな事故を起こしたことがないと、皆様から信頼をいただいています。親身で丁寧なものづくりで、今後もお客様の期待に応えていきます。

「小さなことにしつこく真剣」をモットーに、開発型のものづくりをしていきます。

代表取締役 高石 秀之さん



### ■主な事業内容

各種精密ゴムパッキン、合成ゴム精密成型品、ゴム金属焼付品等、流体シール全般等

### ■主な取引先(納入先)

水回り製品メーカー、空圧機器メーカー、油圧機器メーカー、ガス器具メーカー等

住 所 / 〒567-0897

茨木市主原町3-18

T E L / 072-632-3365

F A X / 072-635-1287

創 業 / 昭和22年5月

設 立 / 昭和23年4月

資本金 / 1,000万円

従業員 / 40名(大阪工場)

<http://www.takaishi-ind.co.jp/>